

りっとう議会だより



No.207

2023.8.1 発行

大きな栗の木の下で



議案

5月臨時会・6月定例会

P 2

委員会

各常任委員会ピックアップ

P 3

個人質問

ここが聴きたい 市政を問う

P 5

あいさつ

新議長・副議長 就任あいさつ

P 10

5月臨時会・6月定例会

審議した議案・請願書・意見書など

5月臨時会 (その他)		
件名		採決結果
栗東市議会政治倫理審査会の報告		訓告
6月定例会 (人事案件は敬称略)		
件名		採決結果
人事	農業委員会の委員の任命につき議会の同意を求めることについて	同意・全
	中井 栄夫 中島 豊勝 武村 秀夫 服部 新次 小山 邦一 片岡 郁雄 田中 喜八郎 吉川 新太郎 青木 文男 青木 喜久美 寺田 忠良 大角 重治 小西 隆 後藤 昇	
	監査委員の選任につき議会の同意を求めることについて	
	大橋 慎一 三木 敏嗣	
専決(一部改正)	税条例 (地方税法等の改正に伴う改正)	承認・全
	国民健康保険税条例 (地方税法等の改正に伴う改正)	承認・全

件名		採決結果
条例(一部改正)	職員の給与に関する条例及び会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例 (歯科衛生士の任用に伴う改正)	可決・全
	税条例 (地方税法等の改正に伴う改正)	可決・全
	手数料徴収条例及び印鑑条例 (法律の改正に伴いスマートフォンを用いて印鑑登録証明書等のコンビニ交付を受けること等が可能となるよう改正)	可決・全
意見書	選択的夫婦別姓制度の議論活性化を求める意見書	可決・全
	マイナンバーカードと健康保険証の一元化の見直しを求める意見書	否決・別表
	原発運転期間を原則40年とする規定の削除の撤回を求める意見書	否決・別表
請願書	選択的夫婦別姓の議論活性化を求める意見書の提出を要望する請願書	採択・全
	難聴と認知症防止のため補聴器購入の助成制度を求める請願書	趣旨採択・全
	中学卒業までの医療費の早期無料化を求める請願書	採択・全

令和4年度 一般会計 補正予算(専決)				
会計名	補正額	予算総額	主な内容	採決結果
一般会計(第13号)	3億4,138万円(増額)	284億4,230万1千円	総務費の増額等	承認・全
令和5年度 一般会計 補正予算				
会計名	補正額	予算総額	主な内容	採決結果
一般会計(第2号)	2億3,115万7千円(増額)	269億4,091万円	民生費の増額	可決・全
一般会計(第3号)	6,262万3千円(増額)	270億353万3千円	教育費等の増額	可決・全

※採決結果に「別表」とある議案の採決結果については、賛否の公表をご覧ください。「全」とある議案は全員一致でしたので、表への記載は省略しています。

賛否の公表

賛成・反対の双方があった議案について表示します。(多=賛成多数、少=賛成少数 ○…賛成、●…反対)

案件	会派名 議員名	賛成 の数	新政会							ネットワーク			公明		共産		究理		未来
			三木 敏嗣	中野 光一	里内 英幸	梶原 美保	西田 聡	寺田 靖広	奥村 明	田村 隆光	上石 田昌子	谷口 律香	川嶋 恵	塩見 隆	青木 千尋	伊吹 裕	武村 賞	櫻井 浩司	島田 利恵
意見書	マイナンバーカードと健康保険証の一元化の見直しを求める意見書	少	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
	原発運転期間を原則40年とする規定の削除の撤回を求める意見書	少	●	●	●	●	●	●	●	○	●	○	●	●	○	○	●	●	●

*議長(上田忠博議員)は採決に加わらない

*会派名の正式名称は次の通り ネットワーク(栗東市民ネットワーク)、公明(公明栗東)、共産党(日本共産党栗東市議団)、究理(究理の会)、未来(未来創造りっとう)

6月議会では、意見書1件を可決し、政府関係機関に提出しました。

選択的夫婦別姓制度の議論活性化を求める意見書

<意見書概要>

選択的夫婦別姓制度の導入に関し、2021年6月23日に示された最高裁判所決定では夫婦の氏についての制度のあり方について「国会で論ぜられ、判断されるべき事柄にほかならない」としている。平均初婚年齢が30歳前後の現代においては男女とも生まれ持った氏名で信用・実績・資産を築いてから婚姻を迎えることも多く、選択肢を持てる法制度を求める声が広がっている。多様性を認める社会、男女共同参画、基本的人権の尊重の観点から、社会の変化や最高裁判所の判断の趣旨も踏まえ、選択的夫婦別姓制度のあり方について早期に積極的な議論をおこなうことを求める。



傍聴にお越しください

本会議・委員会審査は、どなたでも自由に傍聴いただけます。

- 開会時間は、いずれも9時30分を予定しています。
- 日程については、現段階での予定であるため、変更になる場合がありますのでご了承ください。
- 議場には車椅子を利用されている方の傍聴者席を設置しています。
- 手話通訳者の配置をご希望の方は事前に議会事務局へ連絡をお願いします。
- 問い合わせ 議会事務局（市役所4階）
TEL:551-0137 FAX:551-0146 ✉:gikai@city.ritto.lg.jp

9月定例会の予定

(土・日・祝は除く)

1日	本会議（議案上程等）
8～12日	本会議（個人質問）
13～15日	各常任委員会
19～25日	決算特別委員会
28日	本会議（委員長報告・採決）

これまでの議会の様子は、YouTubeの動画でご覧いただけます。
栗東市のホームページにリンクがありますので、ご参照ください。

二次元コードで録画映像が見られます▶



※委員長報告を映像で
ご覧いただくことができます

常任委員会ピックアップ

～6月定例会での審査内容の一部概要をお伝えします～

予算常任委員会

専決処分事項の報告と令和5年度 栗東市一般会計補正予算(第3号)

◆ 緊急に処理する必要があった
(専決処分) 予算に対して審
議しました。

問 ふるさととりつとう応援寄付
金の件数と目的別納税状況、
所得税の減額による本市へ
の影響額は。

答 昨年度は4071件、目
的別については「明日を担
う子どもを育てる」が最多
で1100件余り。他市へ
の納税額は令和3年度で
2億2千万円。

◆ 一般会計補正予算に対して審
議しました。

・ 給食費の一部負担軽減を

問 今年度は地方創生臨時交付
金(物価高騰対策)により軽
減されるが、負担軽減が目
的なら持続性が求められる。
次年度以降の考えは。

答 国における物価高騰対策の
方針を踏まえ、動向を注視し
ながら継続したい。



・ コミュニティセンター治田西
駐車場の確保に関して

問 契約期間は7月末まで。当
初予算を組み立てる段階で
分からなかったのか。

答 昨年12月に売却の話があり
間に合わなかった。

問 今回区画を増やしている。
学校や幼保の職員の通勤に
も必要であるが、今後、部を
またいで大きな駐車場の
確保は難しいのでは。

答 周辺の公共施設で利用する
ため、地権者との交渉を続け
る必要がある。

総務常任委員会

予防歯科の推進に向けての
条例の改正等を審査

◆新たに医療職の歯科衛生士を任用するため、市職員、会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正について審査しました。

問 歯科衛生士の仕事内容、勤務体系は。

答 歯科疾患を予防するための啓蒙活動、口腔保健に関する指導・相談である。配属は健康福祉部 健康増進課 疾病予防係を考えている。

問 今後についての考えは。

答 学校現場等で、子どもたちに予防歯科のアプローチを行い、高齢者の予防体制も整える。子どもから高齢者まで包含できるような予防歯科の推進をしていく。



「常任委員会」とは

市政は範囲が広く内容も複雑なため、市議会では、委員会を設けて本会議の予備的な審査や重要な事柄の調査をしています。現在、4つの委員会に分かれ、議案などを審査しています。
※環境建設常任委員会は付託された議案がなかったため、今号での掲載はありません。

文教福祉常任委員会

補聴器購入の助成制度創設と中学卒業
までの医療費の早期無料化を求める請願

◆難聴と認知症防止のため補聴器購入の助成制度を求める請願書について審査しました。

問 加齢性難聴のデータを把握する点では聴力検査が二番大切な点である。今後、市として実施することはないのか。

答 特定検診については、生活習慣病の重症化を予防する目的で実施されており、厚労省から検査項目が指定されている。聴力検査を検査項目に加えるよう、国に対し要望を行っている。

◆中学卒業までの医療費の早期無料化を求める請願書について審査しました。

問 中学生までの医療費を無償化するのにどれくらいの財源が必要なのか。

答 中学生が約2,200人を想定しており、事業費として概算で4,000万円ほど見込んでいる。



▲現行の子ども医療費助成制度（湖南4市）

問 昨今の社会情勢により所得格差が大きくなっている。所得格差が医療格差につながってはならないと思うが。

答 所得格差により子どもの受診を控えるということがあってはならないと考える。

問 人口流出が課題としてあがり、助成制度で栗東市だけが遅れをとることの将来的な影響は。

答 人口流出の原因が子ども医療ということは推測の域を超えない。市として包括的に取り組んでいる。

個人質問

ここが聴きたい市政を問う

6月20日・21日に、13人が質問しました。
質問と答弁の要旨をお知らせいたします。
なお、紙面の都合上、主な質問のみ掲載しています。すべての質問については、YouTubeにて本会議の様子を視聴できますので、ぜひご覧ください。

問 …議員の質問
答 …市からの回答
意 …議員の意見

個人質問の
全体映像は
こちらから▶



議席番号	質問者	質問事項
12	上石田昌子	栗東健康運動公園基本計画および栗東市総合戦略における馬関連施策等について
11	谷口 律香	一時預かり事業について
7	西田 聡	手原・栗東駅前自転車通行量調査について
6	寺田 靖広	マイナンバーカード普及による今後の見通しについて
9	里内 英幸	持続可能な農業のために「人・農地プラン(地域計画)」の実現に向けての方策について
5	奥村 明	小中学校におけるトイレの環境問題について
3	塩見 隆	災害対応におけるドローンの活用について
4	川嶋 恵	子どもたちの自己肯定感をはぐくむために キッチンカーでにぎわい創出を
1	青木 千尋	水道料金値上げ案は見直しを 子どもの医療費の無料化の中学校卒業までの早期の実施を
2	伊吹 裕	栗東市の学校給食のこれからについて 市内交通の課題とその改善について
8	梶原 美保	地域防災力向上の取り組み
10	島田 利恵	選挙の投票率低下に対する施策及び若者の投票行動を含む市政参画(政治参加)について
13	田村 隆光	公共交通施策の充実を～市民の移動手段向上のために～



ホースパーク事業の方針と計画

上石田 昌子 議員

問 計画案も策定済みだが、予想される馬関連施設の収支および予算配分について問う。

答 民間活力の導入を検討し現在は調査の準備を行っており、収支・目標額等、今は示せるものがない。

問 大きな事業財源はJRAの寄付だが、議会への協定内容の開示がない。協定不履行のペナルティはあるのか。

答 不履行のペナルティはない。

問 馬20頭の排泄物は1日2トン。し尿等の汚水処理もある。処理方法も含め、近隣住民への説明と了解は得られたのか。

答 今後、丁寧な説明に努める。

問 福祉的效果としてホースセラピーを掲げているが観光とセラピー「治療」の両立は目的にずれが生じる。「市民とともに作る」ために市民の意見徴収をしてもらいたい。市の考えは。

答 愛される公園として検討する。

問 多くの馬は最終的に人知れず処分されていると聞く。本計画の基本方針の「情操教育」との関連性について、見解は。

答 子どもたちが現実を知ることで深く考える機会になればと思う。



▲栗東健康運動公園建設予定地域(地図出展:Google)

谷口 律香 議員

未就園児親子の支援充実に向けて

問 本市の一時預かり事業の10年前と現在の状況を伺う。

答 10年前は市内法人立認可保育所にて3施設で受け入れていた。現在は待機児童の受け入れ枠を充実させるために保育士を優先的に配置しており、一時預かりの受け入れは1か所のみで2か所は休止中である。他にはシルバー人材センターの高齢者活用支援事業として一時預かりがあり、週3回3名(定員)を受け入れている。

問 シニア世代やボランティア団体による一時預かり事業は新規スタッフの確保や運営費の捻出に課題がある。休館中の児童館の貸館や周知・広報などのバックアップは可能か。

答 児童館の貸館について検討するとともに、周知・広報の協力を行っている。

問 保護者が送迎できない場合、一時預かりの利用は困難。訪問型支援や地域で相互支援を行えるしくみが必要ではないか。

答 シルバー人材センターには生活援助サービスもあり、家事援助や子どもの送迎などを行っている。ファミリーサポートセンター事業など家庭の事情に応じた支援の充実に向けて取り組んでいる。



▲シニア子育てサロンばっけ

西田 聡 議員

手原・栗東駅前自転車通行量調査

問 昨年度実施された自転車通行量調査の結果や考察、今後の施策展開について伺う。

答 朝方は7時から9時に、夕方は16時から19時に、すべての交通手段の交通量が多くなっている。自転車交通の車道右側通行の状況は、約3.4%、歩道走行については約74%となっている。自転車安全利用の意識向上を図るため交通安全教育の実施等を推進し、駅付近については安全な交通環境の整備について検討していく。

問 歩道を走行している自転車の状況が約74%という調査結果である。自転車通行空間の整備状況に関してはどうな認識か。

答 歩行者と自転車が混在している歩道については、交通状況に合わせた自転車通行空間の確保を検討していく。

問 自転車交通政策に関するアンケートや市民の声などを集約し、交通環境整備に反映していく考えは。

答 今後利用者からいただいた意見を交通環境の整備に反映できるように、取り組んでいく。



▲自転車専用レーン(栗東駅西口ロータリー)

寺田 靖広 議員

マイナンバーカード普及による今後の見通し

問 マイナンバーカードと健康保険証の一体化に向け、申請が困難な人に対する市役所の横断的な取り組みを問う。

答 市民からの申し出により出張申請事業を進めているところで、今後は、市役所内からのニーズ把握に努めるなど、取り組みを進めている。

問 コンビニによる証明書発行状況は。

答 令和3年度1万4503件、4年度2万19件。

問 市役所総合窓口課における証明書発行件数は減少しているか。

答 マイナンバーカード交付率が急速に伸びた令和2年度以降、総合窓口課で発行している住民票謄抄本・印鑑登録証明書・戸籍謄抄本・戸籍附票の件数は年々減少傾向にある。

問 今後の市役所事務負担軽減は。

答 国が推進する自治体DXにおいて、マイナンバーカードについても業務効率化に向けたひとつのツールとしての利用が見込まれる。

問 今後、総合窓口課での申請ワンストップで、さまざまな手続きが可能となるような取り組みはあるか。

答 全国では「書かないワンストップ窓口」という、担当課を回らずに1箇所だけで要件を完結する取り組み事例もある。先進事例を参考に、今後、調査、研究していく。





持続可能な農業のために「人・農地プラン(地域計画)」の実現に向けて

里内 英幸 議員

問 市内水稲10アールあたりの平均反収、作業委託した場合の負担額、「人・農地プラン」策定地区数と集約の進捗を問う。

答 平均反収は518kg、委託の負担額は約11万円、「人・農地プラン」は、農業振興地域内28地区のうち、19地区で策定。そのうち14地区で集約・担い手確保が図れている。

問 農業者が、農業の継続に苦慮する中、農地の「維持」に対する方策は。

答 農地を委託した場合であっても「受け手側(受託者)」が意欲を持って生産や、経営に携われる環境作りに取り組む。

問 地域計画策定に向け、問題・課題を踏まえ見解を問う。

答 委託側(出し手)側も農地の維持に対する理解を示すことが、受託側(受け手)の経営的な観点にもつながる。両者の意向を十分踏まえながら、関係団体等と連携を図り、地域計画の策定を通し、集約に取り組む。



▲新規就農者の新たな取り組み 走井のブルーベリー園



小中学校トイレ環境の向上へむけて

奥村 明 議員

問 小中学校トイレ改修の今後の方針は。

答 トイレ改修については、大規模改修工事の中でトイレの洋式化、床の乾式化とバリアフリー化、照明LED化を図っている。

また、温便座・手洗い温水化については、衛生上の理由だけではなく快適さを求める観点もあるため、今後の検討課題とする。

問 大規模改修工事時には最優先でトイレの改修工事をお願いしたいが見解は。

答 大規模改修工事におけるトイレ改修などの内部改修工事は、授業中における騒音・振動の問題など学校運営に支障になることから、長期休業期間を中心に工事を行うっており、授業等の影響の少ない外壁吹付や屋上防水などの外部改修を長期休業期間以外の時期に実施している。今後の改修工事においても施工計画や工程計画を検討し、可能な限りトイレ改修が優先となるよう検討していく。

問 大規模改修工事以外でトイレ洋式化工事の予定は。

答 大規模改修工事以外でのトイレ洋式化については、避難所となる小学校体育館を洋式化。利用が困難となった場合については、修繕として個別に洋式化を図っている。



▲栗東西中学校トイレ



災害対応のドローン活用の取り組み

塩見 隆 議員

問 近年ドローンを活用した被災状況調査等が有効な手段として注目され、多くの自治体での活用例も報告されているが、災害時でのドローン活用の有効性や可能性についての本市の認識・評価は。

答 将来的にもさまざまな活用の幅が広がっていくものと考えている。

問 本市におけるドローン活用の現状と今後の予定・課題は。

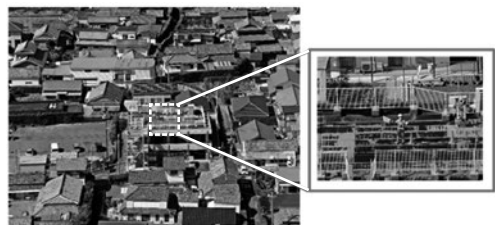
答 現在、実践的な活用実績はない。今後のドローン運行にかかる資格制度の変更もあり、高度な操縦技術等に対する人材の育成、同職員を防災担当に配属し続けることなどへの課題があり、アウトソーシング等を含め効果的な運用方法を検討する。

問 現在、栗東市内で測量や設計業務を営む企業と応援協定を結んでいるが、今後の活用は。

答 地形データを収集し3D画像の様なイメージでデータベース化し、被災前後のデータを照合して復旧復興に役立ていく。

問 合わせてドローンの利点を活かし速やかな人命救助に繋がる取り組みもお願いしたい。

答 物流分野の事業者とも応援協定を締結しており、関係機関と連携し協力体制を構築していく。



▲災害情報収集・避難者探索のためのドローン撮影画像例(出典:新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)「災害時におけるドローン活用ガイドライン」)

川嶋 恵 議員

誰1人取り残されない学びの保障を ～不登校対策「COCOLO」プラン～

問 教室に行きづらくなった児童生徒が、学校内で落ち着いて学習できる環境「スペシャルサポートルーム」の設置の現状は。

答 小中学校全てで、通常の教室に入りづらい児童生徒が学ぶための特別な教室の整備ができています。

問 落ち着いた空間で学習・生活ができる環境、温かい雰囲気の特設サポートルームであることが大切だが、状況は。

答 中学校では、別室指導として、個別で過ごせるスペースやグループでの活動できる場所など、比較的充実できている。小学校では、全ての学校で温かい雰囲気の環境整備が整っているとはいえない。

キッチンカーでにぎわい創出を

問 未来へむけた、賑わい創出は。

答 商工振興ビジョン後半期ロードマップに基づき、賑わい創出と地域経済活性化に向け取り組む。

問 キッチンカーで賑わい創出に向け、具体的な取り組み、対応は。

答 可能性について、周辺飲食店関係者との調整、実施手法等の調査・研究を進める。



青木 千尋 議員

水道料金値上げ案の見直しを

問 金勝水源地进行更新せず廃止とあるが、一方延命工事で約1億円とある。更新と廃止の関係は。

答 建設後40年以上が経過しているが総合的な見地からの検討結果、延命化が合理的とした。

問 延命化後廃止ということか。

答 金勝水源地は延命措置不可能となり施設使用不能となれば廃止もやむを得ない。

問 今後の財源確保の具体策は。

答 所管庁が変わり、国土交通省になる。財政支援制度を活用する。



▲栗東市上水道 第2高区加圧ポンプ場

子どもの医療費無料化の中学校卒業までの早期実施を

問 所得格差からくる子どもの健康格差解消は国と地方自治体の責任で解消すべきと考えるが。

答 地域差については極力少ないことが求められる。

問 湖南4市の助成内容に地域差が生まれている。本市で転出超過が課題になっているが対応はどうか。

答 要因特定のため転出入者にアンケートを実施する。助成の実施は県の動向を注視する。

伊吹 裕 議員

栗東市の学校給食のこれから

問 給食費の無償化に対する本市の見解は。

答 給食費の無償化については、材料費を保護者に負担いただいている。

問 現在の給食費と改定後の給食費および1食当たりの費用は。

答 現在、小学校は月額3400円、中学校は3800円。週5日となる9月以降は、小学校4250円、中学校4750円となる。1食当たりは小学校260円、中学校310円。9月以降も1食当たりの費用の変更はない。



市内交通の課題と改善

問 交通環境の整備において最も解消しなくてはならない問題点と解消するための取り組みは。

答 問題点としては、バス交通体系の改定に際し実施したアンケート結果から、地域公共交通が不便と感じている市民の割合が高いことと考えている。その解消には利用者の利用ニーズにきめ細かく対応する取り組みが必要と考えている。利用者アンケート等をもとに今後もルートや時刻表の見直しを行っていく。



市の防災士会・防災士に活躍を

梶原 美保 議員

問 早くから資格取得助成等で防災士育成に力を入れている本市だが、十分な登録者数であるか。

答 令和5年5月末時点で178名の登録があり、27の自治会は防災士登録がない状態である。全ての自治会に及ぶよう助成を実施する。

問 一般的には認知が低いようだが、どのように連携強化を図るか。

答 市の防災訓練に参画することなどで、地域住民にも防災士会の役割を認識いただきたい。継続的に地域防災を担うリーダー的存在としての活動目的や意義などを共有することが重要であると考えている。

救える命を救うための避難計画

問 市民に身近な地区防災計画策定の令和5年度中の計画は。

答 9小学校区で順次策定説明会を行う。その後、防災士会と学区ごとの連絡を密に、相談・助言を行いしっかりと支援をしていく。

問 個別避難計画にもつながる避難行動要支援者名簿は、最新情報の把握が必須かと思われるが。

答 毎月を更新を行い、避難支援者、民生委員児童委員、自主防災組織、自治会、社会福祉協議会、警察署、消防署と共有している。



▲地区防災計画の話し合い



若者の投票率向上のための施策

島田 利恵 議員

問 本市の若者の投票率が特に低いのが、投票率向上に対する施策は。

答 小学校2校にて、出前授業を実施。また、期日前投票立会人の公募も実施している。

問 実施から考える課題と今後の取り組みは。

答 体験者から若年層の投票率向上につながる提言やアイデアを聞かせていただき、工夫するところは工夫したい。

また、市全体の課題として、日ごろから市政情報の積極的な提供が必要であると考え、若年層の市政への参画意識の醸成などを、より図る必要があると考えている。

問 若者の投票を促す市政に参画しやすい環境づくりをどう考えるか。

答 中高生以上を対象としたアドベンチャーキャンプのように、若年層が集える団体を作る必要があると考えている。

問 市長は若者が市政に参画しやすい環境づくりについてどうお考えか。

答 難しいことだけでなく、お祭り等の楽しいことから若者が関われることを増やしていきたい。



公共交通施策の充実を～市民の移動手段向上のために～

田村 隆光 議員

問 令和2年10月のバス路線の見直しで公共交通空白地域は一定解消されたとのことだがその根拠は。

答 葉山循環線のルートを北尾団地地先まで、また治田循環線を治田金勝線とし、ルートを美之郷、ルモンタウン、雨丸地先を経由しコミセン金勝まで延伸したこと、一定の解消はできたと考えている。

問 公共交通空白地域は具体的にどのよう判断しているのか。

答 空白地域は、目的施設の分布や住宅分布、道路幅や道路交通量などを考慮し、概ね半径500m圏内に停留所が配置できるよう調整し、空白地域の解消に努めている。

問 地域公共交通計画の策定に新たに地域公共交通活性化協議会を設置し協議すること。この協議会のメンバーには、老人クラブや女性団体以外にも障害者団体の代表や公募委員も入れるべきと考えるが見解は。

答 課題解決に関わる委員として必要と考える。法定協議会の設立時に提案する。公募委員についてもあらためて募集したいと考えている。



議長・副議長を選出

6月5日臨時会

副議長
中野 光一議長
上田 忠博

就任あいさつ

このたびの臨時会で議長ならびに副議長の重責を担わせていただくこととなりました。改めてその使命と職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いです。

また、改選により新議員を含む18名で新しくスタートいたしました。市民の代表として皆様の声を真摯に受け止め、議会の果たすべき二元代表制の役割を十分に認識し、よりよい栗東のために全議員が一丸となり全力で取り組んでまいります。

今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

議員の紹介

◎会派代表 ○委員長 ○副委員長

上田 忠博
新政会
議長中野 光一
新政会
副議長 総務、予算
議会改革、決算田村 隆光
◎栗東市民ネットワーク
環境建設、予算、議会改革
環境センター整備、決算武村 賞
◎究理の会
◎環境建設、予算、議会改革
◎環境センター整備、決算櫻井 浩司
究理の会
議会運営、文教福祉
予算、議会改革、決算三木 敏嗣
◎新政会
監査委員、環境建設
予算、議会改革上石田 昌子
栗東市民ネットワーク
◎議会運営、◎総務
◎予算、議会改革、決算青木 千尋
◎日本共産党栗東市議団
◎文教福祉、予算
議会改革、決算里内 英幸
新政会
◎議会運営、環境建設、予算
◎議会広報編集、議会改革
◎環境センター整備、決算川嶋 恵
◎公明栗東
議会運営、◎総務、◎予算
◎議会改革、決算梶原 美保
新政会
◎環境建設、予算、◎議会改革
環境センター整備、◎決算西田 聡
新政会
議会運営、◎文教福祉
予算、議会改革
環境センター整備、決算伊吹 裕
日本共産党栗東市議団
議会運営、環境建設、予算
◎議会広報編集、議会改革
環境センター整備、決算塩見 隆
公明栗東
文教福祉、予算、議会改革
環境センター整備、決算寺田 靖広
新政会
議会運営、総務、予算
議会広報編集、議会改革
◎決算島田 利恵
◎未来創造りっとう
総務、予算、議会広報編集
議会改革
環境センター整備、決算奥村 明
新政会
文教福祉、予算
議会広報編集、議会改革
決算谷口 律香
栗東市民ネットワーク
文教福祉、予算
◎議会広報編集、議会改革
決算

編集後記

このたび、議会広報編集特別委員会の委員長を務めさせていただく伊吹 裕です。

「議会は何をやっているのかよくわからない。」「議員は議会でどんな発言・主張をしているのか。」などの疑問に答え、情報を広く発信していく議会広報。

市民に身近な課題を真剣に議論する、最も身近な政治の場である栗東市議会を、より親しみやすく、近くに感じてもらえるような紙面にしていくために、力を尽くしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

(伊吹)

議会広報編集特別委員会

(委員長) 伊吹 裕 (副委員長) 谷口 律香

(委員) 里内 英幸 / 寺田 靖広 / 島田 利恵 / 奥村 明

●表紙写真

Fun Fan Farmのひまわり(金勝地域)